

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)横須賀市秋谷3丁目計画	階数	地上5F
建設地	神奈川県横須賀市秋谷3丁目340番地1 他	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	108 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年12月 予定	評価の実施日	2022年10月4日
敷地面積	1,601 m ²	作成者	株式会社陶器二三雄建築研究所
建築面積	948 m ²	確認日	2022年10月7日
延床面積	3,877 m ²	確認者	株式会社陶器二三雄建築研究所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 これはCASBEEかながわ(2016年度版)による評価結果です。		その他 特になし
Q1 室内環境 建築基準法規制対象外となる内装材を使用している。	Q2 サービス性能 給排水管において上位3種をB以上を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) まちなみへの適切な配慮を行う。
LR1 エネルギー 設計一次エネルギー消費量: 1762.2GJ/年 基準一次エネルギー消費量: 2001.2GJ/年 BEI: 0.84	LR2 資源・マテリアル 発砲系断熱材を使用しないことで、地球温暖化防止に寄与した。	LR3 敷地外環境 緑地を計画することで、地球温暖化と周辺環境への配慮を行う。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される